

11 月 04 日 : ベトコムバンク、FPT は新高値へ

ベトコムバンクと FPT の堅調な動きを背景にベトナム株は月曜日に上昇をした。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.67% 上昇し 1022.43 ポイントで取引を終えた。

同指数は先週 1.9% 上昇していた。

銀行と IT セクターが大きく上昇をした 2 つのセクターであった。

それらのセクター指数はそれぞれ 2.6% と 2.1% 上昇した。

ベトコムバンク (VCB) と FPT コーポレーション (FPT) が相場を牽引した。

VCB は 3.6% 高となり 10 年前に上場して以来の高値を更新した。

FPT も 2006 年の 12 月中旬に上場して以来の高値を更新し 2.4% 高の 59900 ドンで取引を終えた。

それらの 2 銘柄の上昇がその他の企業にも大きく影響を与えた。銀行セクターではベトナム投資開発銀行 (BID)、テクコムバンク (TCB)、VP バンク (VPB)、IT セクターでは CMC グループ (CMG) が上昇した。

VN30 指数は 0.72% 上昇し 940.25 ポイントで取引を終えた。

その他のセクターで上昇をしたのは証券、小売、ヘルスケア医薬品であった。

証券会社によると、米中貿易摩擦の進展が最近の支持材料となっており、その他の地域と同様にベトナム株を押し上げているとのことだった。

しかし、証券会社はベトナム株が上昇する前に調整に入るのではないかと警戒をしている。

VN ダイレクト証券はデイリーレポートの中で、全体的に良い動きだ。

世界市場のポジティブな動きがベトナム市場を支えていると語った。

ベトナム株は利益確定の兆候も出始めていると同社は語った。

VCB、FPT、BID などは上昇したが、引け値は取引時間中の高値よりは 0.5-1%ほど低かった。

一方、市場は大型株に関心が向かっており、185 銘柄の下落に対し 145 銘柄の上昇だったという事実には注意を払うべきだと MB 証券は語った。

また、VN30 先物指数(11 月限)は 937 ポイントで引けて現物よりも 3.25 ポイント低かった。つまり投資家は市場はすぐに苦しむことになると考えていることを表しているとサイゴンハノイ証券は語った。

同社は VN 指数は 1040-1045 ポイントに向かって上昇する前に調整が必要だと語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.8%上昇し 106.60 ポイントで取引を終えた。

同指数は先週合計で 1%以上上昇していた。

出来高は 2 億 6000 万株で売買代金は 5.54 兆ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。